

結核対策について

平成26年7月
厚生労働省健康局結核感染症課

結核対策について

経緯

- 今般、厚生科学審議会感染症部会において、感染症法の関連法令について、医学医療の進歩の推移、国際交流の進展等を勘案しつつ感染症の範囲及びその類型の見直し等所要の事項に関して見直しの検討がなされ、「感染症対策の見直しについて」がとりまとめられたところ。
- 結核対策についても、所要の事項に関して、同様に見直しの検討を行う必要がある。

検討の必要な事項

- 結核患者に対する服薬確認等の患者支援の強化について(今回審議予定)
- 多剤耐性結核菌の病原体等管理規制の対象範囲の見直し(第3回結核部会で審議済)

結核患者に対する服薬確認等の患者支援の強化について

現状

- DOTS※1事業については、結核患者に確実に抗結核薬を服用させることにより、結核のまん延を防止するとともに多剤耐性結核の発生を予防する必要性が高いことに鑑み、感染症法に基づく保健所の保健師等による患者の家庭訪問指導及び結核患者等に対する医師による「処方した薬剤を確実に服用する」旨の指示のほか、地域の事情に応じ、地域の医療機関、薬局等の協力を得ること等により、服薬確認を軸とした患者支援等が実施されている。
- 一方、「結核に関する特定感染症予防指針」においては、平成27年までに、DOTS実施率を95%以上とする目標を掲げているが、平成24年時点では、実施率が86%にとどまっているため、DOTSを更に推進する必要がある。
- DOTS実施率を自治体別に見ると、全域において地域連携によりDOTSを実施している自治体では、それ以外の自治体と比較し実施率が高くなっており、地域連携を強化・普及することが、実施率の向上、ひいては結核の治療成績の向上に繋がると考えられる。

見直しの趣旨

- DOTSの実施等に当たり、保健所と地域の医療機関・薬局等との連携協力を強化・普及することで、服薬確認を軸とした患者支援を地域全体で積極的に推進することにより、地域全体で結核患者の治療完了の徹底を図る。

提案

- 結核患者に対するDOTSその他必要な指導の適切な実施のため、保健所と医療機関・薬局等との連携協力について法律上規定してはいかかが。

※1 DOTSとは、directly observed treatment short-courseの略であり、直接服薬確認療法のことをいう。具体的には、医療関係者において、患者が処方された薬剤を服用することを直接確認し、患者が治癒するまで保健サービスの経過をモニターすることを内容とする。

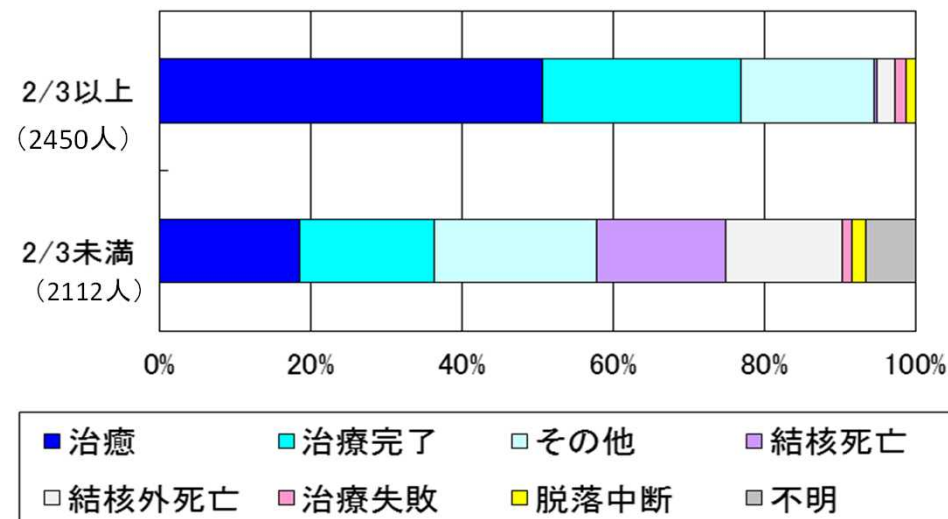
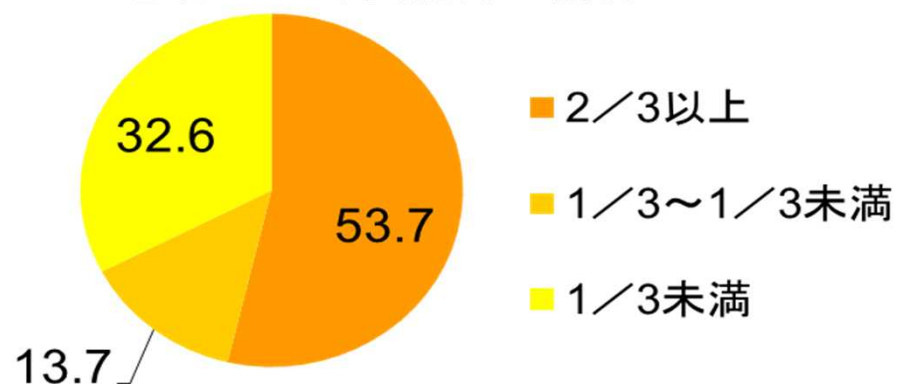
判定期間内の「院内DOTS・地域DOTS」の割合

	総数	治療成功 (A+B+C)	治癒 A	治療完了 B	その他 C	死亡	治療失敗	脱落中断	不明
総数	4562 100%	3537 77.5%	1637 46.3%	1015 28.7%	885 25.0%	757 16.6%	62 1.4%	67 1.9%	139 3.0%
2/3以上 (68~100%)	2450 100%	2316 94.5%	1242 53.6%	642 27.7%	432 18.7%	68 2.8%	36 1.5%	30 1.2%	0 0%
1/3以上2/3未満 (34~67%)	626 100%	484 77.3%	165 34.1%	164 33.9%	155 32.0%	119 19.0%	5 0.8%	17 2.7%	1 0.2%
1/3未満 (0~33%)	1486 100%	737 49.6%	230 31.2%	209 28.4%	298 40.4%	570 38.4%	21 1.4%	20 1.3%	138 9.3%

* 月単位; 月の連続性、
DOTSのタイプは問わない

判定期間内DOTSありの割合別: コホート観察

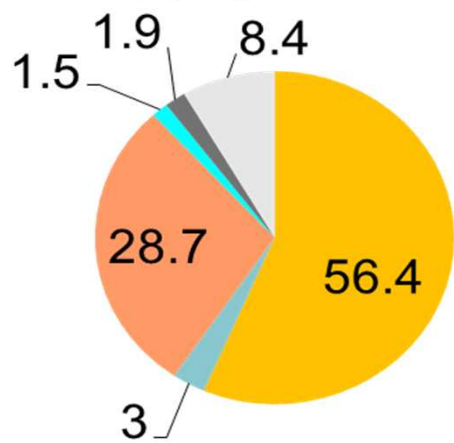
判定期間内でのDOTS(院内DOTS+
地域DOTS)実施月の割合



初回の服薬情報DOTSタイプの分布

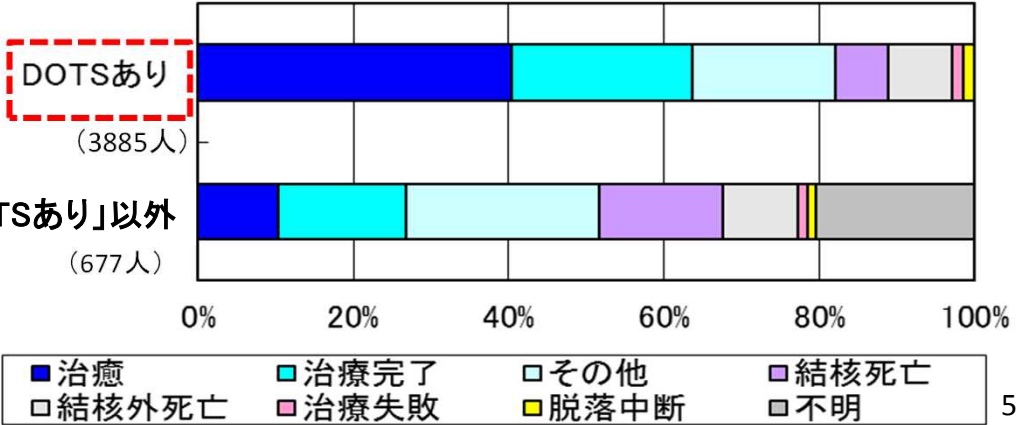
	総数	治療成功	治癒	治療完了	その他	死亡	治療失敗	脱落中断	不明
総数	4562 100%	3537 77.5%	1637 46.3%	1015 28.7%	885 25.0%	757 16.6%	62 1.4%	67 1.9%	139 3.0%
入院中「院内DOTS」あり	2574 100%	1963 76.3%	1260 64.2%	595 30.3%	108 5.5%	546 21.2%	48 1.9%	17 0.7%	0 0%
入院中「その他」	135 100%	98 72.6%	31 31.6%	47 48.0%	20 20.4%	34 25.2%	1 0.7%	2 1.5%	0 0%
外来治療中 「地域DOTS」あり	1311 100%	1225 93.4%	307 25.1%	309 25.2%	609 49.7%	38 2.9%	5 0.4%	43 3.3%	0 0%
外来治療中「その他」	70 100%	56 80.0%	11 19.6%	8 14.3%	37 66.1%	12 17.1%	0 0%	2 2.9%	0 0%
不明	88 100%	31 35.2%	5 16.1%	11 35.5%	15 48.4%	55 62.5%	0 0%	2 2.3%	0 0%
未入力	384 100%	164 42.7%	23 14.0%	45 27.4%	96 58.5%	72 18.8%	8 2.1%	1 0.3%	139 36.2%

DOTSタイプ



- 入院中「院内DOTS」
- 入院中「その他」
- 外来治療中「地域DOTS」
- 外来治療中「その他」
- 不明
- 未入力

初服薬情報：DOTS有無別コホート観察



※初回とは登録後1カ月間

出典：厚生労働科学研究費補助金新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業研究分担報告書 日本版DOTSの強化・向上

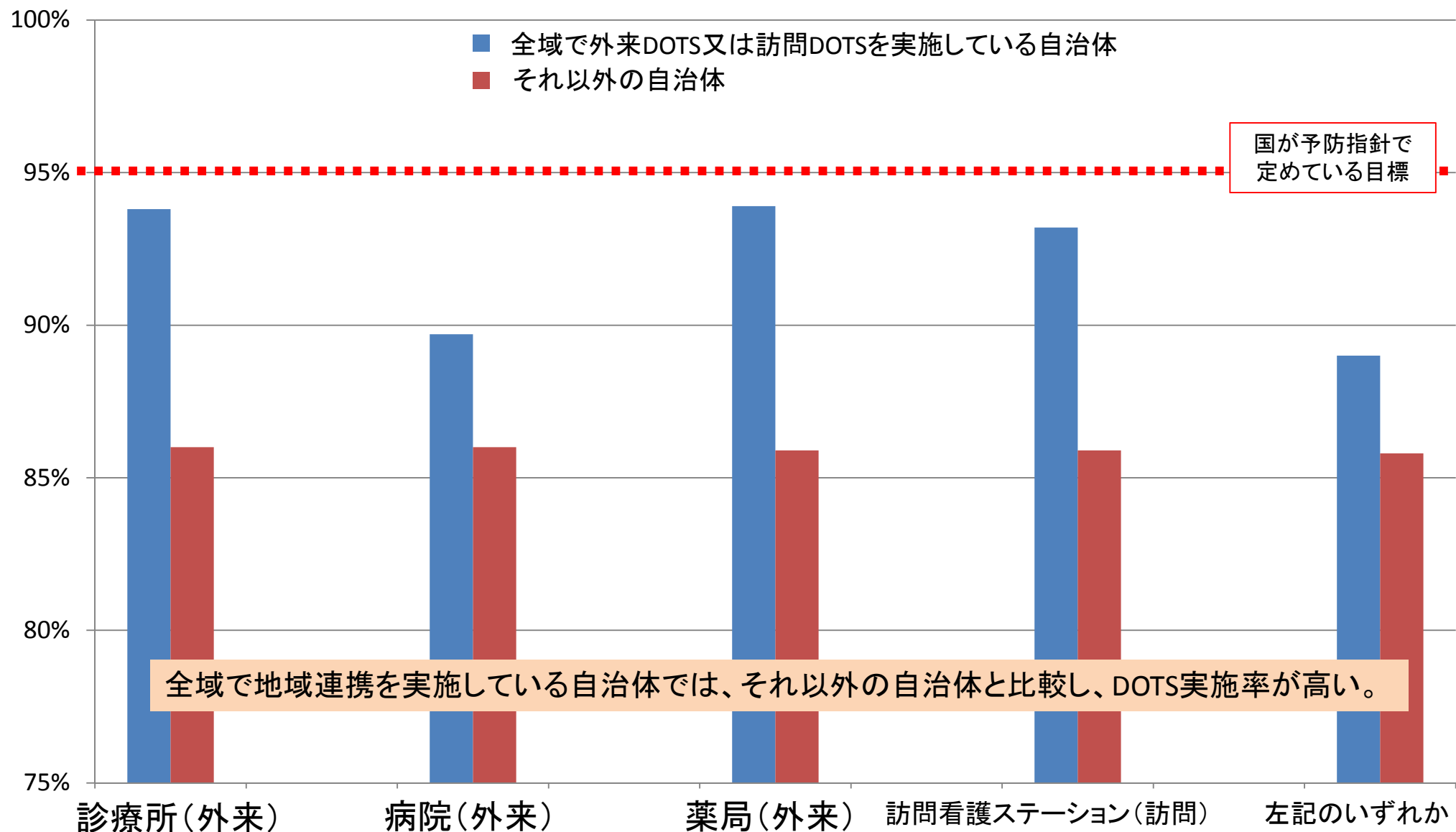
地域DOTSの連携体制別 各自治体におけるDOTS実施率の違い(n=103)

実施主体	地域連携体制	DOTS 実施率
診療所	全域で外来DOTSを実施している自治体(n=9)	93.8%
	それ以外の自治体(n=94)	86.0%
病院	全域で外来DOTSを実施している自治体(n=20)	89.7%
	それ以外の自治体(n=83)	86.0%
薬局	全域で外来DOTSを実施している自治体(n=11)	93.9%
	それ以外の自治体(n=92)	85.9%
訪問看護ステーション	全域で訪問DOTSを実施している自治体(n=12)	93.3%
	それ以外の自治体(n=91)	85.9%
上記の一つのうち、 いずれかに該当	全域で外来DOTS又は訪問DOTSを実施(n=30)	89.0%
	それ以外の自治体(n=73)	85.8%

※ 「結核に関する特定感染症予防指針の進捗状況等調査について(依頼)」(事務連絡平成25年11月1日厚生労働省健康局結核感染症課)に基づき、140自治体(都道府県47、政令指定都市20・中核市42・保健所設置市8・特別区23)に対し調査した結果

※ 本調査でのDOTS実施率の定義 DOTSを実施された患者/全患者(LTBIを除く)

地域連携によるDOTS実施率の差



※「結核に関する特定感染症予防指針の進捗状況等調査について(依頼)」(事務連絡平成25年11月1日厚生労働省健康局結核感染症課)に基づき、140自治体(都道府県47、政令指定都市20・中核市42・保健所設置市8・特別区23:市及び特別区)に対し調査した結果

※ 本調査でのDOTS実施率の定義 DOTSを実施された患者/全患者(LTBIを除く)

●感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(抄)

第53条の14(家庭訪問指導)

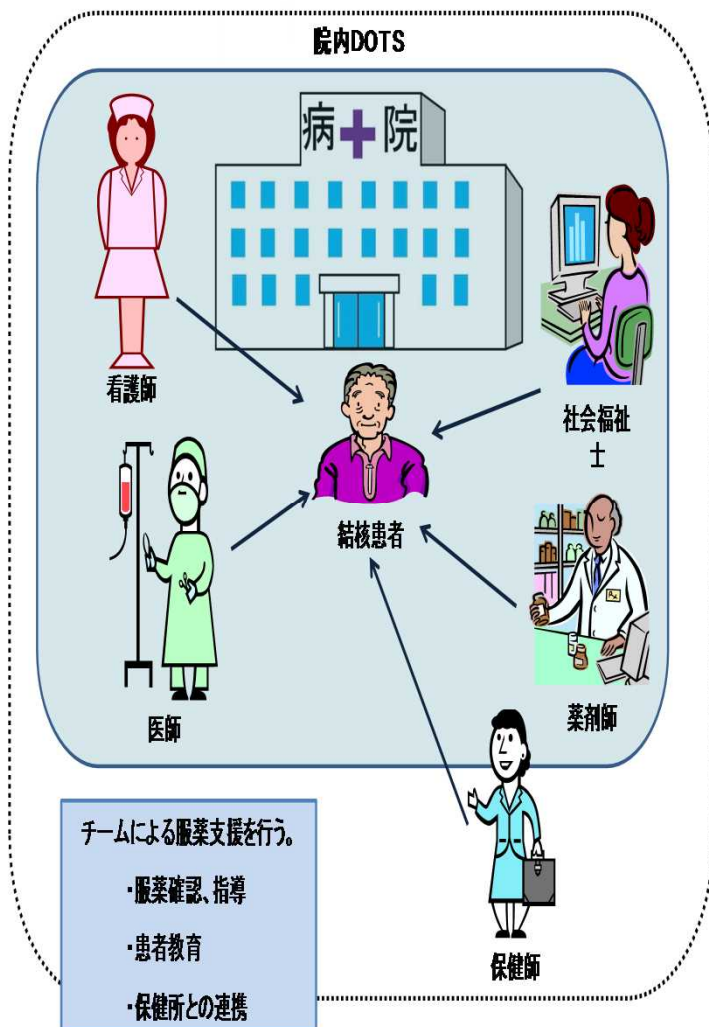
保健所長は、結核登録票に登録されている者について、結核の予防又は医療上必要があると認めるときは、保健師又はその他の職員をして、その者の家庭を訪問させ、処方された薬剤を確実に服用することその他必要な指導を行わせるものとする。

第53条の15(医師の指示)

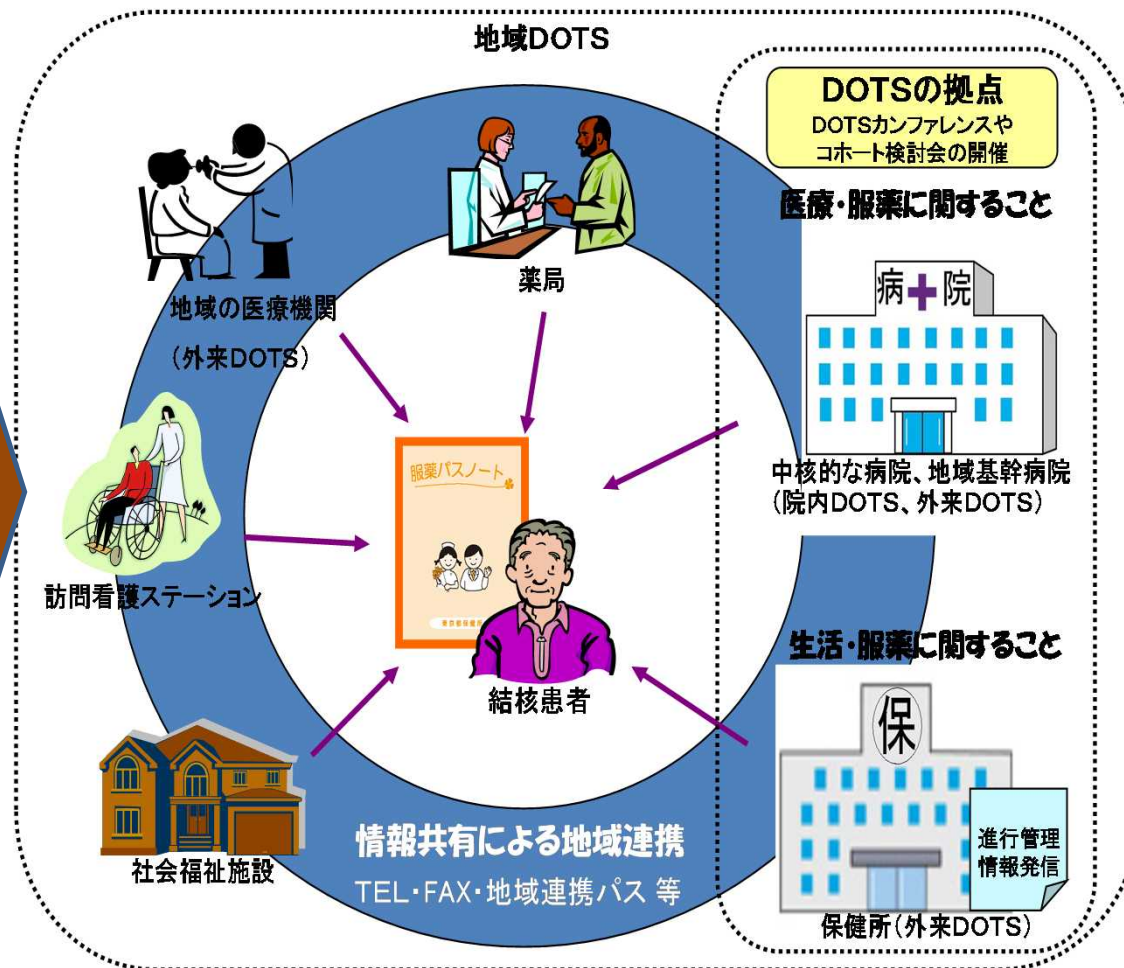
医師は、結核患者を診療したときは、本人又はその保護者若しくは現にその患者を看護する者に対して、処方した薬剤を確実に服用することその他厚生労働省令で定める患者の治療に必要な事項及び消毒その他厚生労働省令で定める感染の防止に必要な事項を指示しなければならない。

DOTS(直接服薬確認)の推進について(DOTS体制の強化)

参考2



退院後



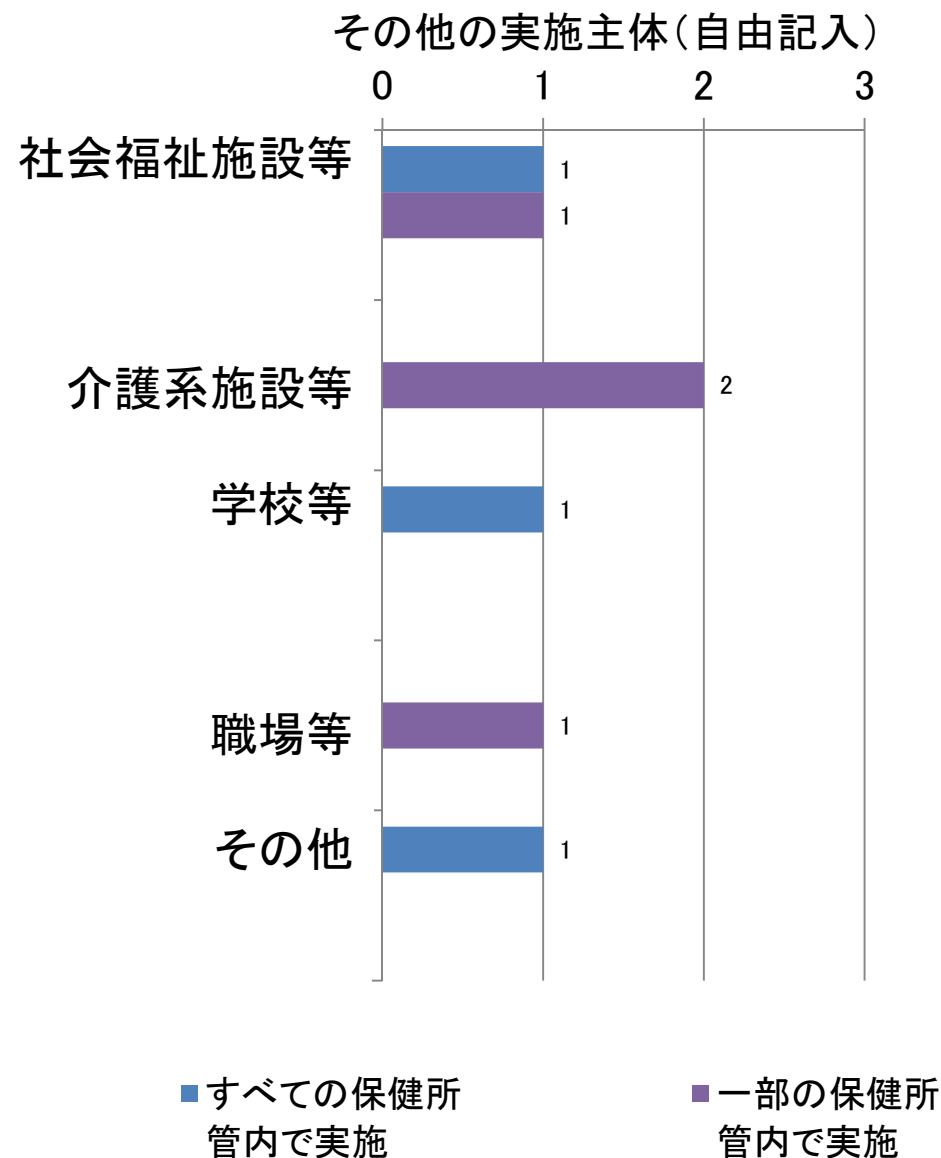
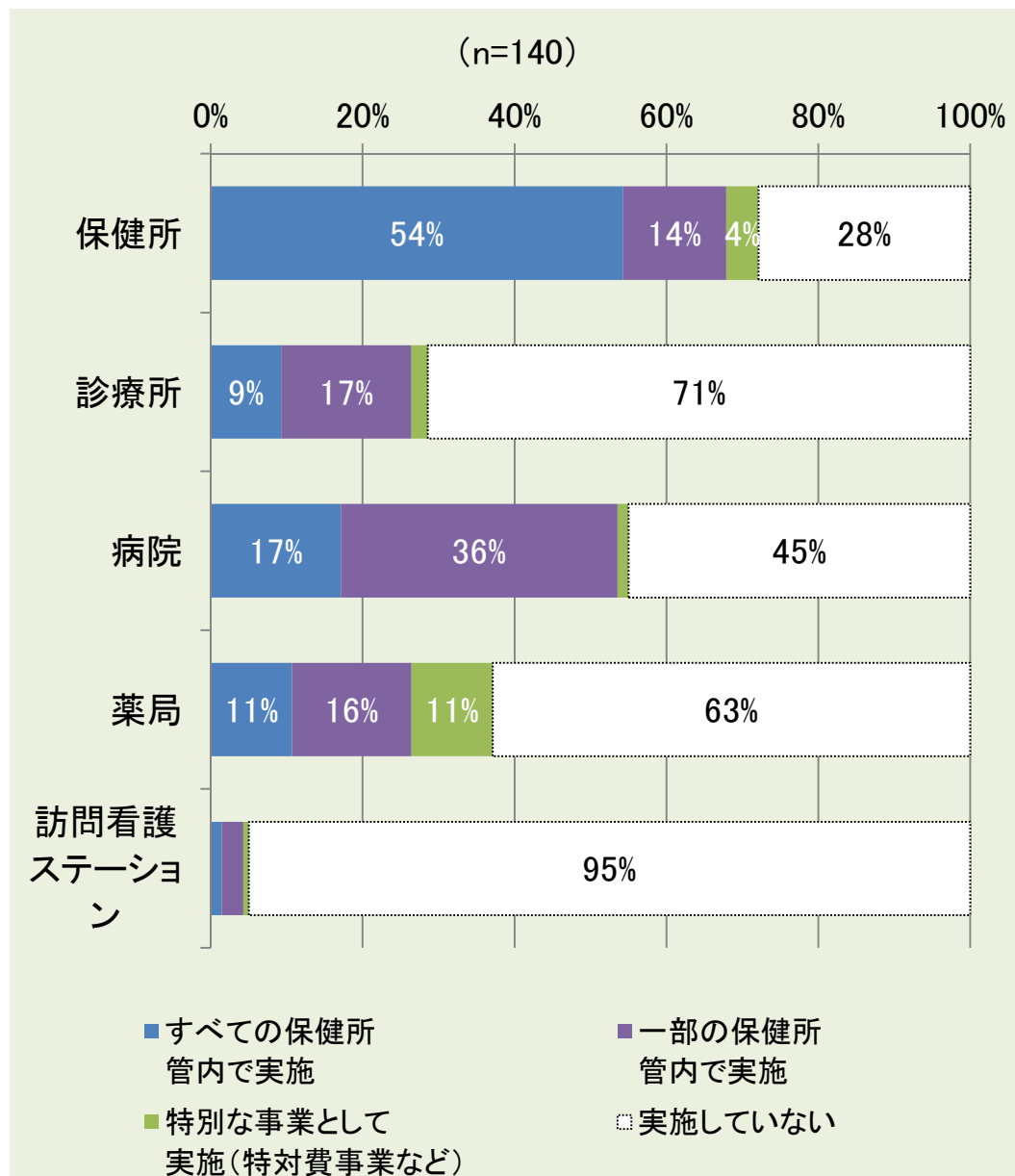
原案: 東京都多摩立川保健所

結核患者の生活環境に応じた支援を行う。

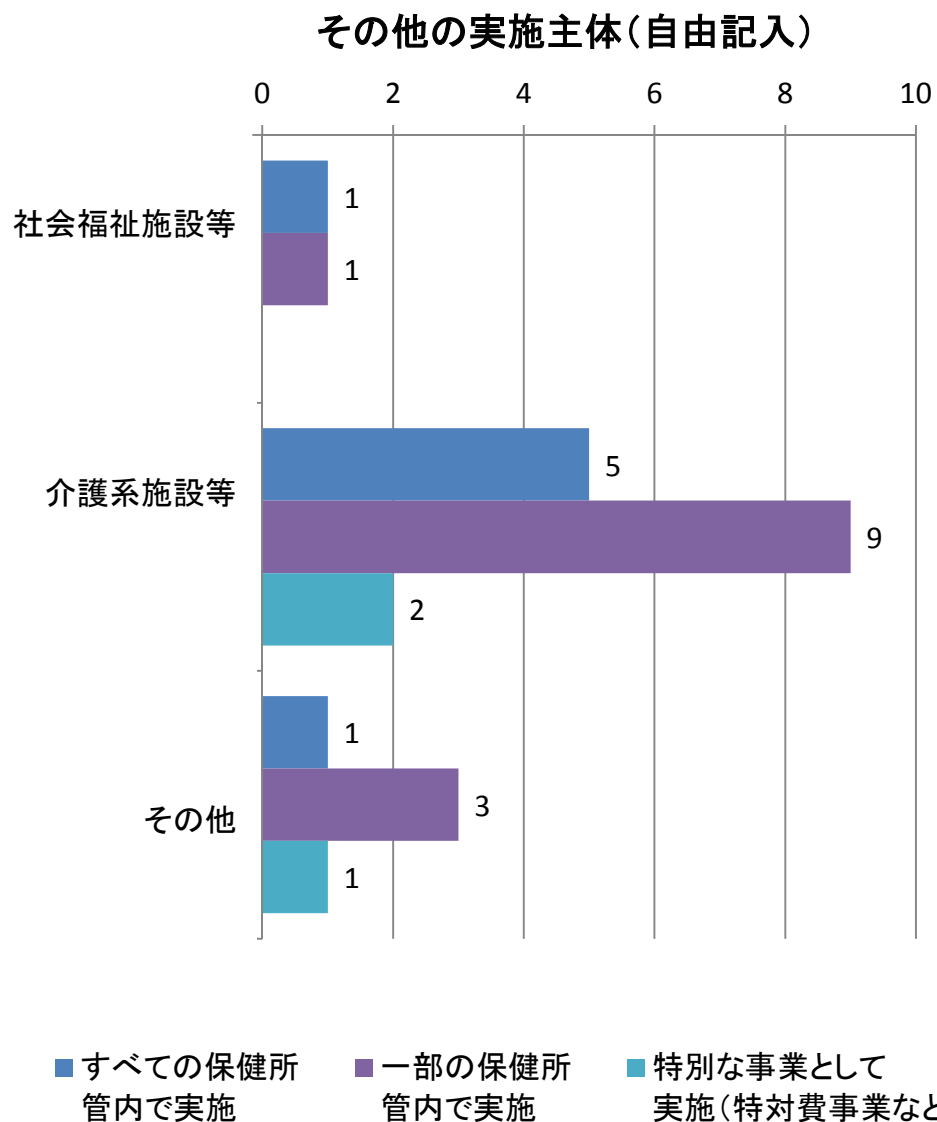
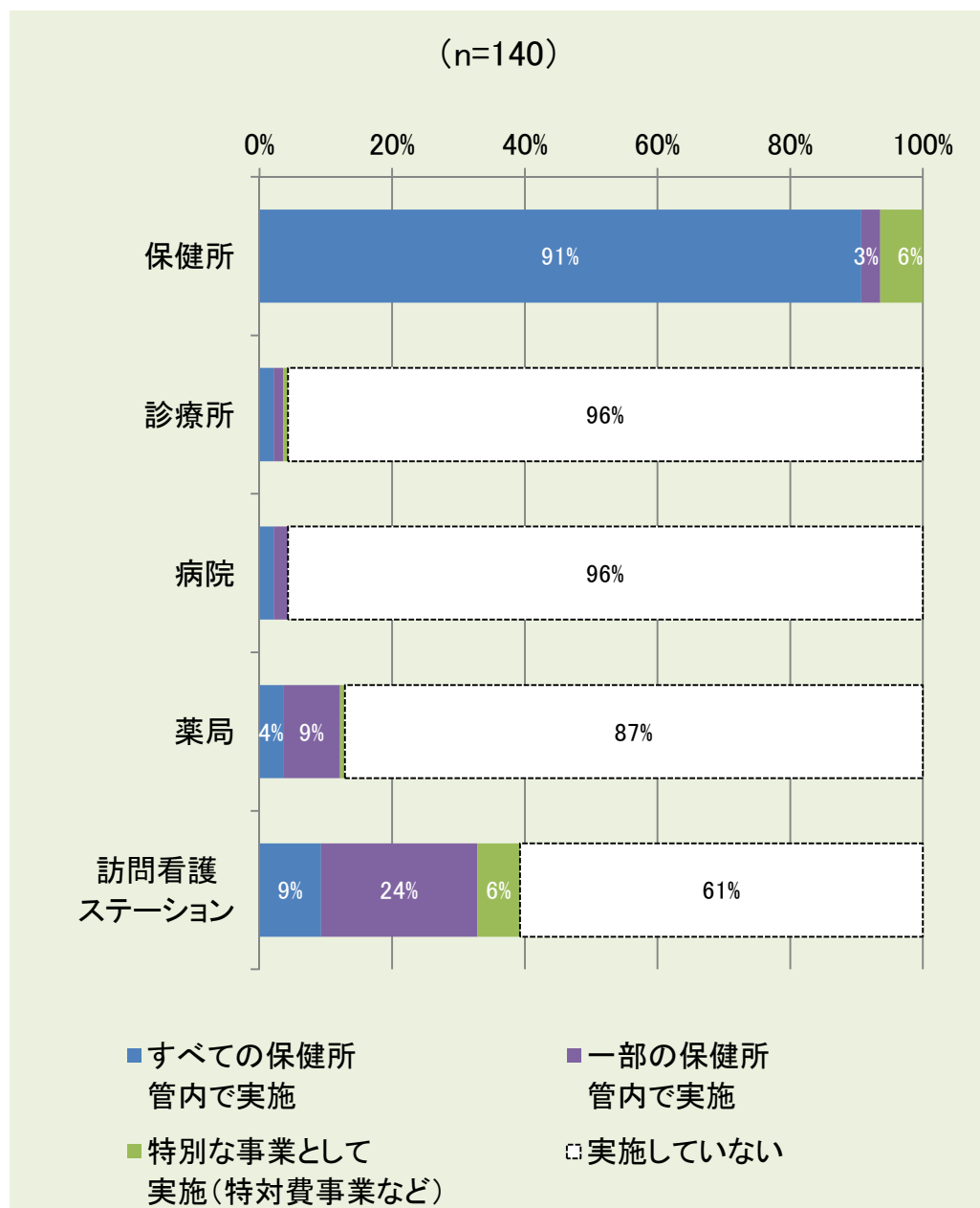
予防指針に関する施策の進捗状況 調査結果（一部抜粋）

平成26年1月29日 第1回厚生科学審議会結核部会 資料一部抜粋

3.2 外来DOTSの実施状況

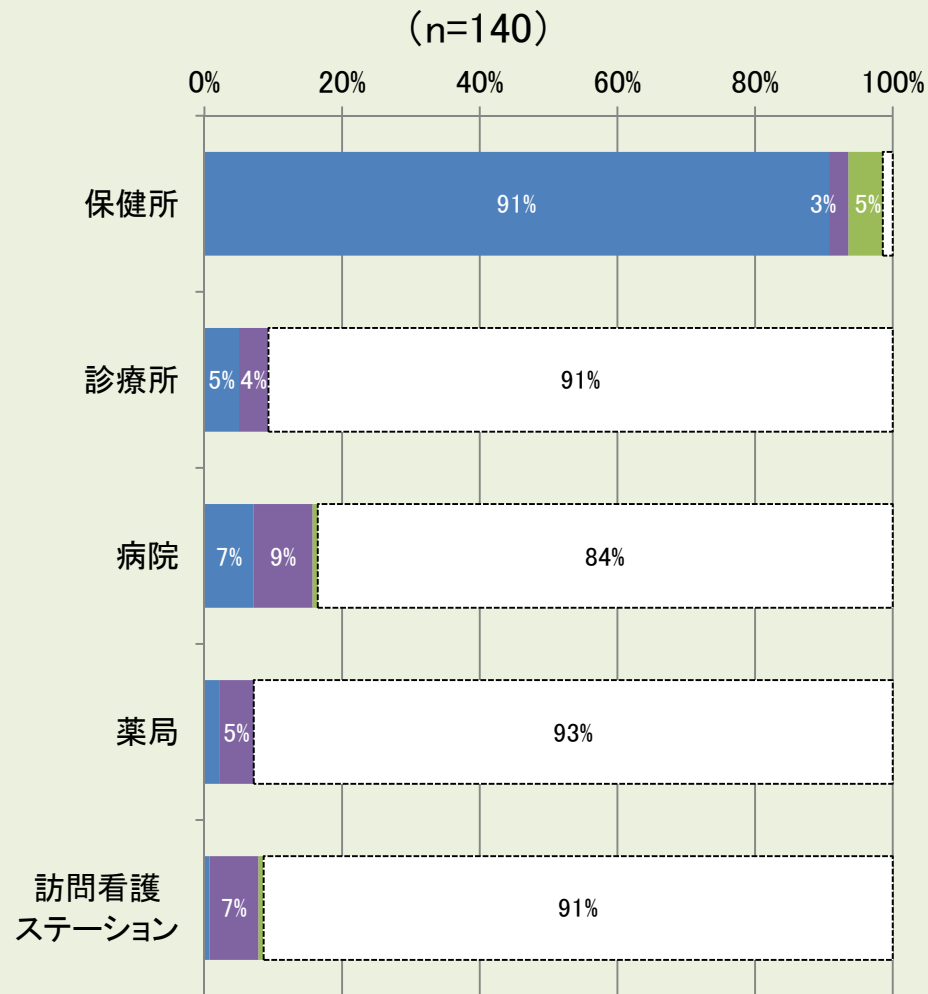


3.2 訪問DOTSの実施状況



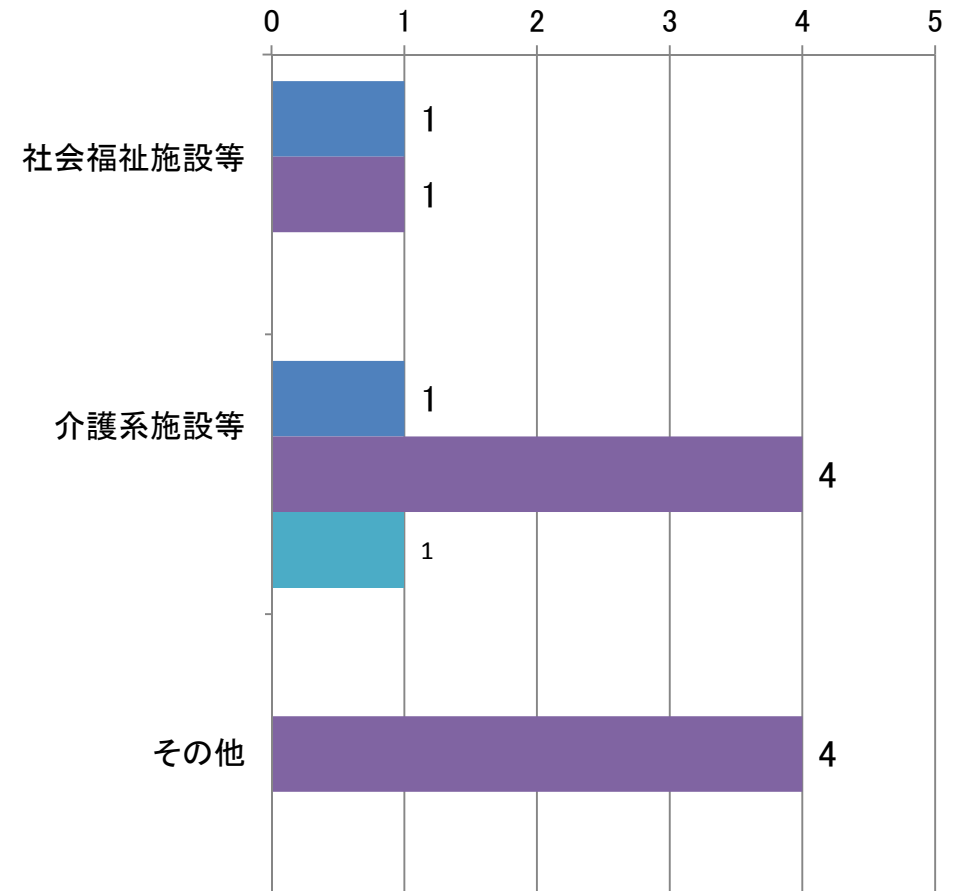
3.2 連絡確認DOTSの実施状況

(H26.1.29)
第1回結核部会
資料



- すべての保健所管内で実施
- 一部の保健所管内で実施
- 特別な事業として実施(特対費事業など)
- 実施していない

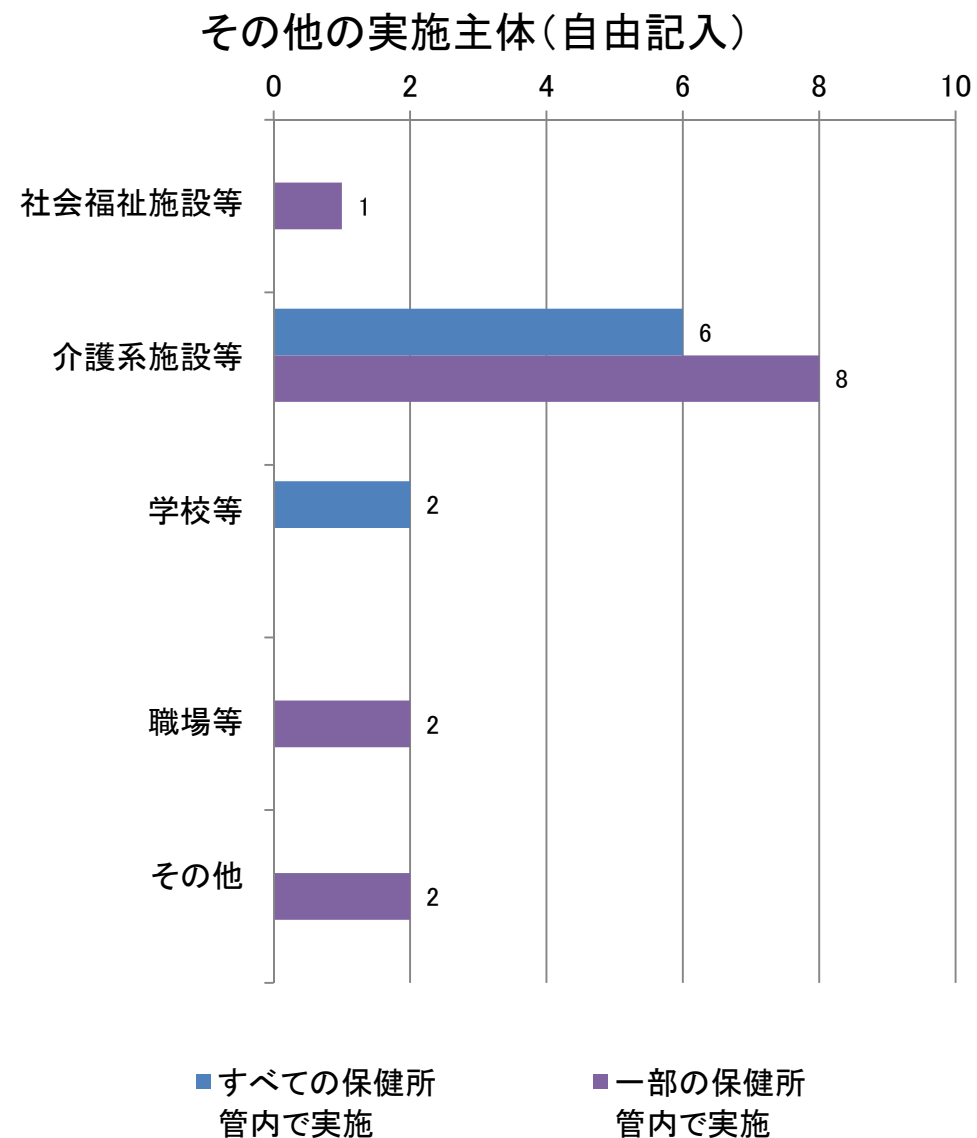
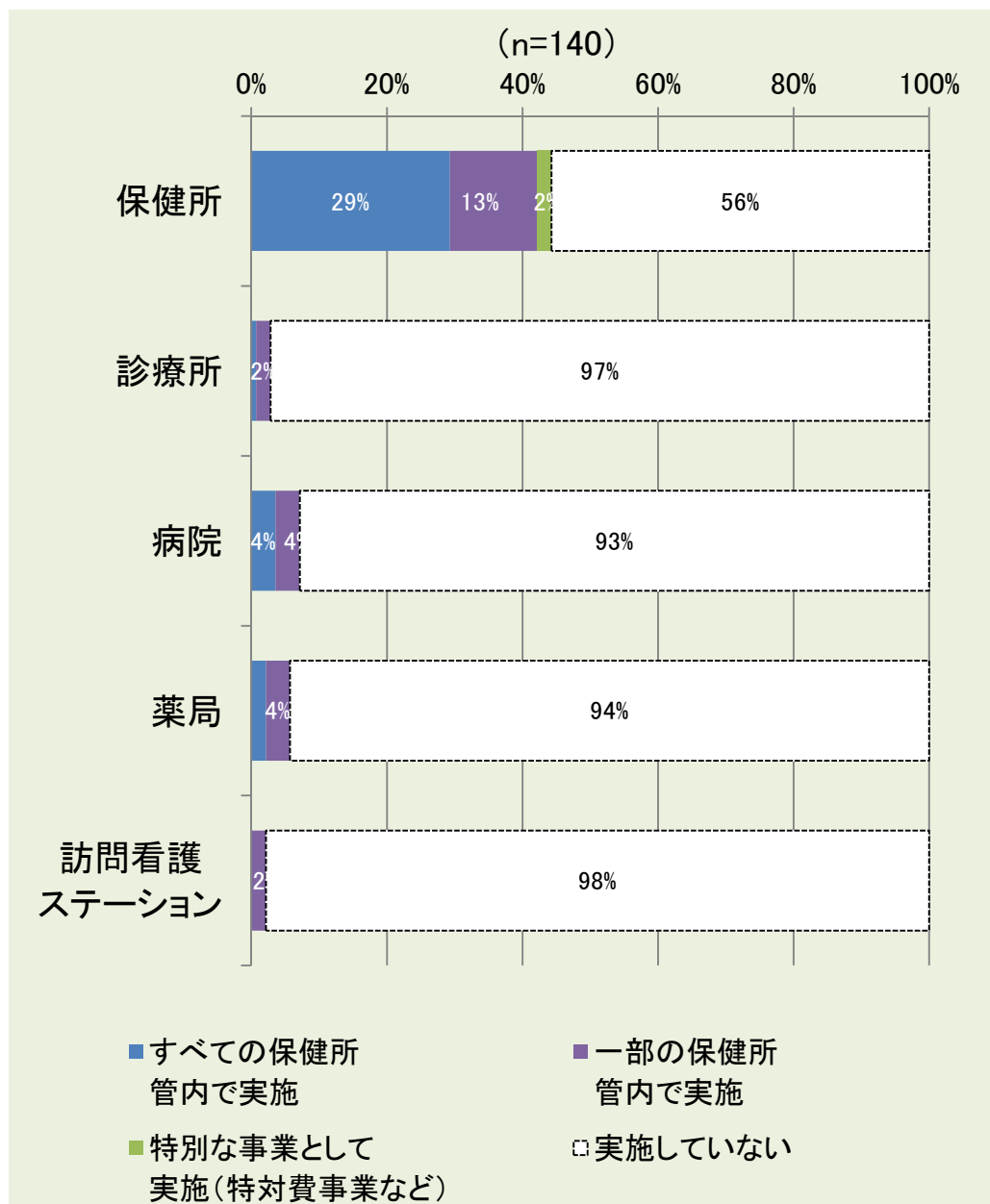
その他の実施主体(自由記入)



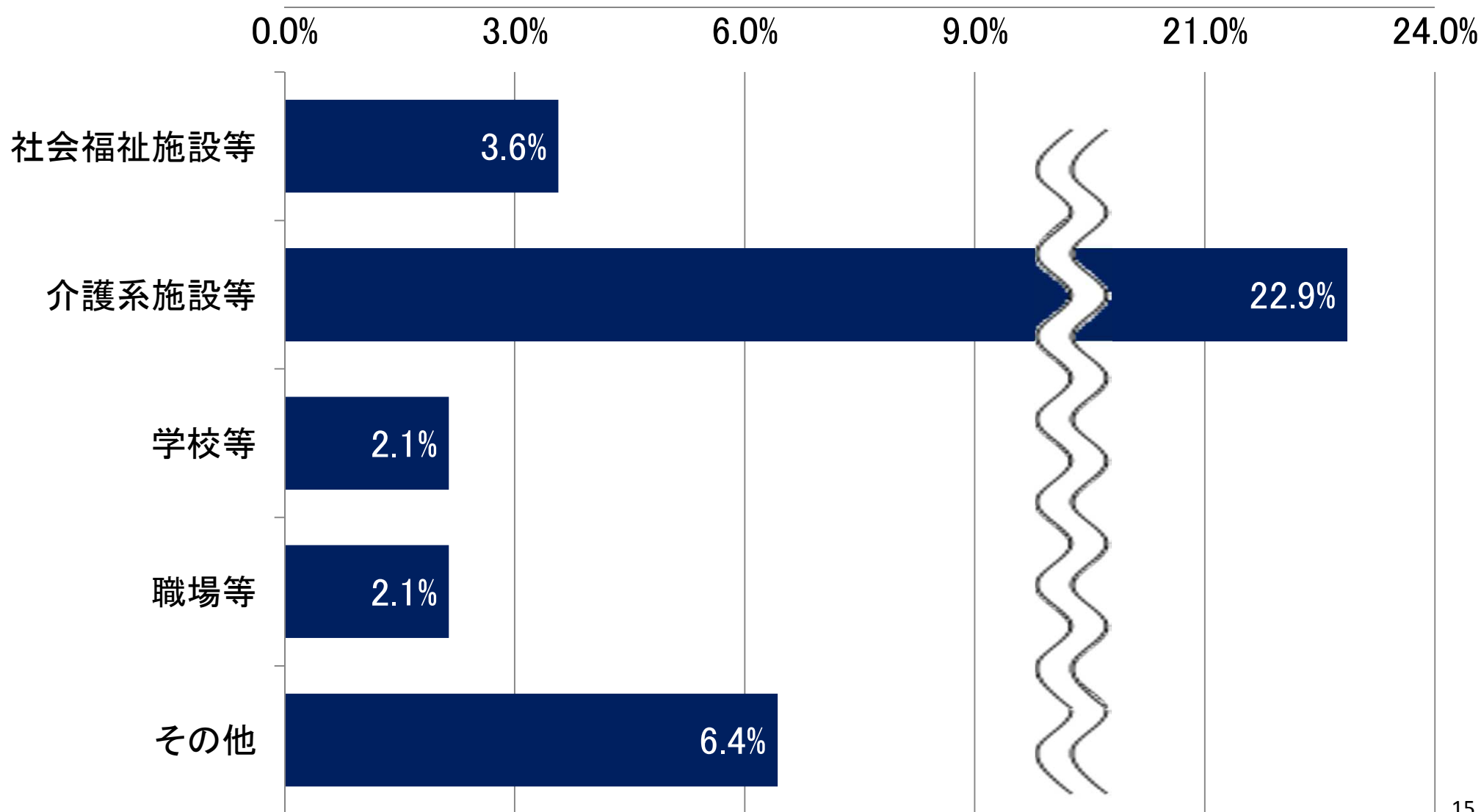
- すべての保健所管内で実施
- 一部の保健所管内で実施
- 特別な事業として実施(特対費事業など)

3.2 その他の地域DOTSの実施方法

(H26.1.29)
第1回結核部会
資料



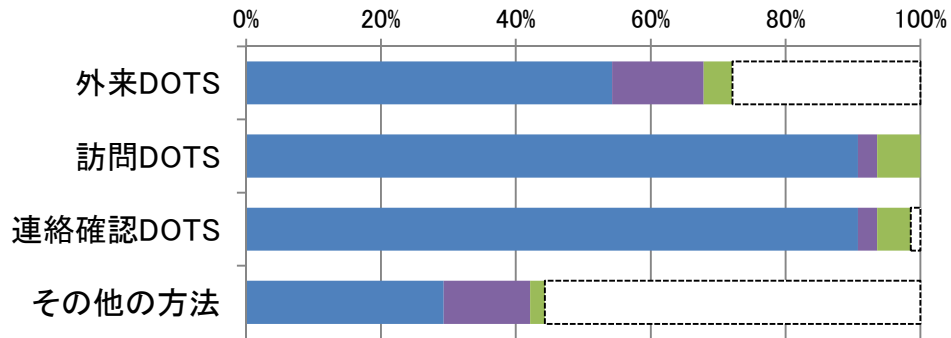
3.2 「その他の実施主体(自由記入)」の 回答内容(n=140)



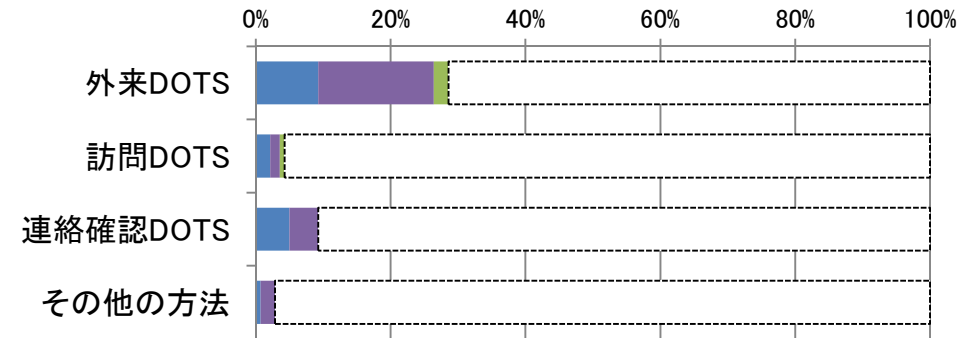
実施主体ごとのDOTS実施状況

(H26.1.29)
第1回結核部会
資料

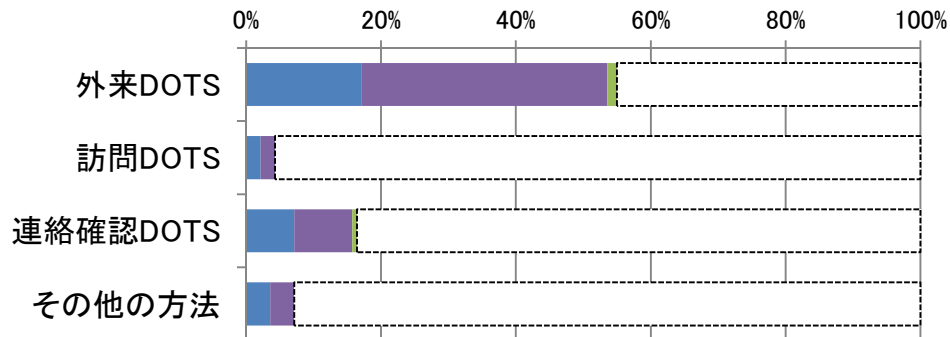
保健所(n=140)



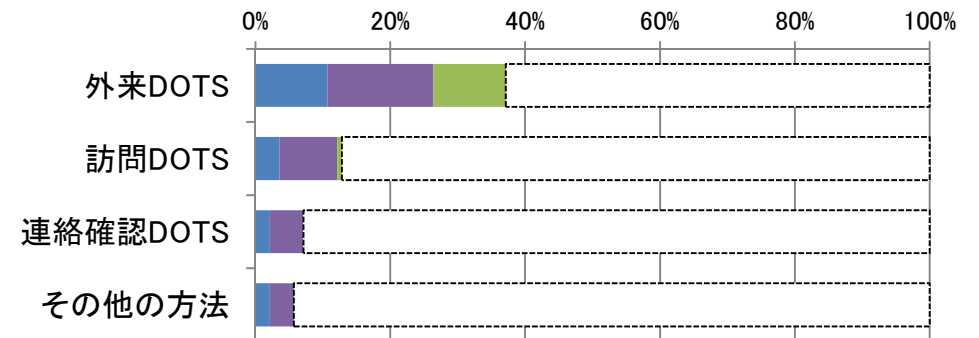
医療機関(診療所)(n=140)



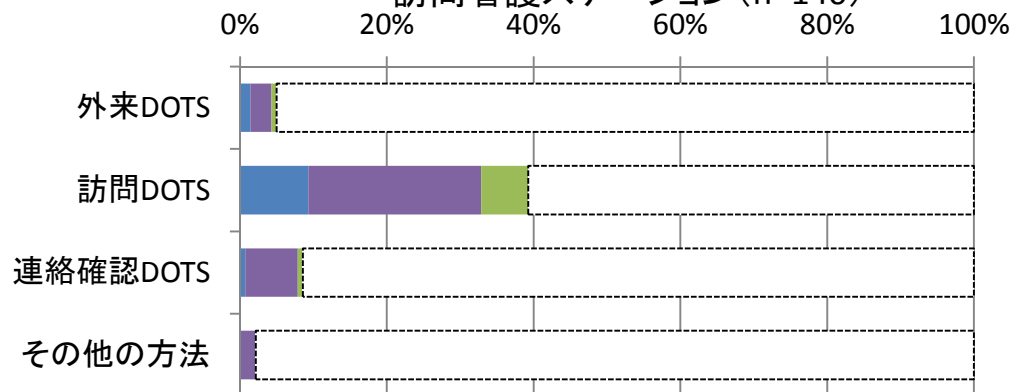
医療機関(病院)(n=140)



薬局(n=140)



訪問看護ステーション(n=140)



■ すべての保健所管内で実施

■ 一部の保健所管内で実施

■ 特別な事業として実施
(特対費事業など)

□ 実施していない